

「第2次宇都宮市上下水道基本計画改定計画」の素案について

○ 趣 旨

「第2次宇都宮市上下水道基本計画改定計画」の素案について協議するもの

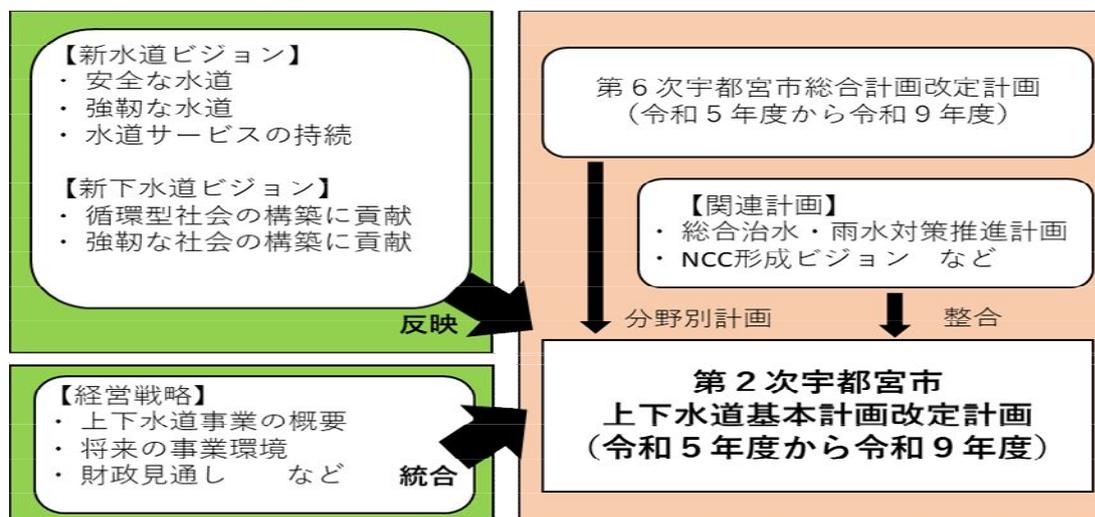
1 策定の目的

「第2次宇都宮市上下水道基本計画（計画期間：平成30年度から令和9年度）」が今年度、前期計画の最終年度を迎えることから、上下水道事業を取り巻く環境の変化や市民ニーズ等を踏まえた中間見直しを行い、より「質の高い上下水道サービス」を提供し、市民生活に欠かせない重要なライフラインを次の世代に引き継いでいけるよう、今後の上下水道の進むべき方向を見据え、事業を計画的かつ効果的に推進するため、「第2次宇都宮市上下水道基本計画改定計画」を策定するものです。

2 計画の位置づけ

- ・ 国の「新水道ビジョン」「新下水道ビジョン」を踏まえた地域ビジョン
- ・ 「第6次宇都宮市総合計画」の分野別計画
- ・ 上下水道事業を推進するための実現方策を示した計画
- ・ 将来にわたり安定して事業を継続していくための経営戦略・・・別紙1

【参考】第2次宇都宮市上下水道基本計画改定計画の位置付け



3 計画の期間

令和5年度（2023年度）から令和9年度（2027年度）までの5年間
（財政見通しは10年間）

4 策定経過

令和4年 2月～ 上下水道事業懇話会の開催（計3回）
5月 上下水道に関するアンケート調査（市民意識調査）実施
9月～ 素案作成

5 計画（案）の内容と特徴

(1) 内容

「第2次宇都宮市上下水道基本計画改定計画（案）」【概要版】・・・別紙2

(2) 特徴

ア 持続可能な上下水道事業の推進

継続性のある執行体制・受注体制を確保しながら、将来的に増加する更新需要、災害対策等に適切に対応できるよう、事業量の平準化や、現行の料金水準を前提とした企業債の計画的な活用を踏まえた財政見通しを盛り込むなど、「施策・事業の推進」と「持続可能な経営基盤の確立」を両立した実効性の高い計画とした。

イ 強靱な上下水道システムの構築

浄水場や水再生センター等の基幹施設・基幹管路の耐震化を着実に推進するとともに、新たに耐水化の観点も取り入れながら水再生センターの整備に取り組むなど、上下水道施設の「強靱化」に取り組むこととした。

ウ 下水道事業における雨水を「流す」「貯める」「備える」取組の推進

「宇都宮市総合治水・雨水対策推進計画」に掲げる目標の達成に向けて、「流す」「貯める」「備える」の3つの取組を総合的に組み合わせた対策を実施するため、内水氾濫の浸水シミュレーションを活用し、浸水被害の軽減につながるよう、雨水幹線の整備等を河川・道路事業と連携しながら効果的に推進するとともに、市民との協働により雨水の流出抑制に取り組むこととした。

エ カーボンニュートラルの実現に向けた取組

「宇都宮市カーボンニュートラルロードマップ」を踏まえ、設備の更新にあわせた省エネ機器の導入や、太陽光発電機器の設置拡充による創エネなどに積極的に取り組むこととした。

オ DXの推進

AI技術を活用した漏水調査の導入や、インターネットを活用した広聴活動などデジタル技術の活用により、経営の効率化やお客様満足度の向上に取り組むこととした。

6 パブリックコメント（予定）

- ・ 実施期間：令和4年12月中旬～令和5年1月中旬
- ・ 公表箇所：上下水道局経営企画課，行政情報センター，各地区市民センター，各出張所，各市民活動センター，各生涯学習センター，市ホームページ，上下水道局ホームページ ※ 報道機関への情報提供を予定

7 今後のスケジュール

令和4年12月	中旬	パブリックコメント開始（1月中旬まで）
令和5年	2月	懇話会（計画案について）
	下旬	公表